



2023年5月12日

各 位

会 社 名 CB グループマネジメント株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 児島 誠一郎
(コード番号 9852)
問合せ先責任者 取 締 役 原 幸 男
(TEL 03-3796-5075)

業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2022年5月13日に公表いたしました、2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の通期連結業績予想と実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想と実績との差異について

2023年3月期通期連結業績予想と実績との差異(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 135,000	百万円 1,800	百万円 1,800	百万円 1,080	円 銭 525. 62
実 績 (B)	138,752	2,295	2,357	1,647	779. 18
増 減 額 (B-A)	3,752	495	557	567	—
増 減 率 (%)	2.78	27.55	30.97	52.54	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	150,808	1,144	1,173	1,238	602. 89

(差異の理由)

新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和により緩やかな持ち直しが見られましたが、原料・エネルギー価格の高騰や急速な円安に伴う為替動向、増税傾向により、当社を取り巻く事業環境が大きく変動した一年でした。

このような状況下、当社グループの営業活動におきましては、生活必需品を中心とした価格値上げによる消費者の生活防衛意識の高まり、ウィズコロナの新しいライフスタイルの台頭や外出機会の増加などの変化に対して、お得意先様との密なる連携強化とマーケティング&セールス活動の積極的实施によって、様々な課題解決を推進してまいりました。また一方で、物流活動におけるセンター内作業や配送におけるきめ細かな改善活動による生産性向上や、販売費及び一般管理費の削減などを通じて、オペレーションコストの低減に努めてまいりました。これらの活動の成果により、業績予想を大幅に上回る実績となりました。

以 上